Q 姉妹都市ホワイトホース市ってどんなまち？

City of Whitehorse

A

ホワイトホースという名前は、旧ボックス・ヒル市がとなりの市と合併してできた新しい市につけられました。なぜホワイトホース（白馬）とつけられたのでしょうか。

1853 年、現在のホワイトホース市の西地区ボックス・ヒルに客室と馬屋を整備した最初のホテル「ホワイトホース」が建てられました。そのホテルは、初めての二階建て建築としても記念すべき建物でした。1933 年に取りこわされたホテルの跡地には現在、白馬の記念碑が建っています。

松戸市の姉妹都市であったボックス・ヒル市が、1994 年にヌナワディング市と合併して新しい市が誕生したとき、歴史に残るホテルにちなんで「ホワイトホース」と名づけられ、白馬が市のマークにもなりました。

ホワイトホース市は、オーストラリア国ヴィクトリア州の州都メルボルンから東へ 15km、電車で約 20 分の距離にあります。面積は約 64 ㎢で、松戸市（約 61 ㎢）とほぼ同じ広さですが、人口は約 16 万人超で、松戸市（約 48 万人）のおよそ３分の１です。

世界の主要都市のなかで最も住みやすい都市といわれるメルボルンへ、電車のほか、トラム（路面電車）、バス、ハイウェイのどれを使っても短時間で行けるため、メルボルンへの通勤者が多く住む住宅都市として発展してきました。ホワイトホース市は、約 350 の公園や保護地区をもちガーデン・シティとも呼ばれる都市であるとともに、メルボルン東部地域最大の商業都市として多くのショッピングセンターやレストランがあり、自然の緑と人々の活気が調和したまちで、さらなる発展が期待されています。

ホワイトホース市議会は、5 つの地区から 2 人ずつ選挙で選ばれた 10 人の議員で構成されています。市議会は、2ヶ月に1回、夜間に開催されます。

市長は、10 人の議員による選挙で選出されます。議員が市の決定事項に責任を持つのに対し、それを実行に移す行政運営の責任者は、市長ではなく、チーフ・エグゼクティブ・オフィサー（最高経営責任者）です。

議員の任期は4年、市長は１年、チーフ・エグゼクティブ・オフィサーは５年です。

第２１回

松戸市国際文化祭

The 21st Matsudo International Cultural Festival

国際交流の日
～見よう！食べよう！体験しよう！～

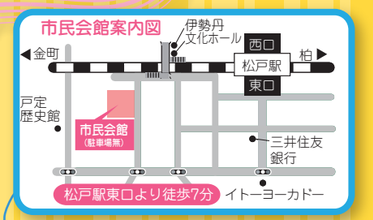
International Exchange Day -Let's see, eat, and experience!

主催：(公財) 松戸市国際交流協会 (TEL047-366-7310)
共催：松戸市　　後援：松戸市教育委員会・JICA 東京
Organized by Matsudo International Exchange Association
Co-organized by Matsudo City
Supported by Matsudo City Board of Education・
JICA Tokyo

入場無料
Admission Free

10/29（土）2016

10：00～15：30



ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

松戸市民会館（松戸駅東口から徒歩約７分）

Matsudo Citizen's Hall (7 min. walk from Matsudo Sta. East Exit)

提携 45 周年記念

松戸市・ホワイトホース市 姉妹都市提携 45 周年記念

Sister City Relationship 45th Anniversary

今年は姉妹都市提携４５周年！
１９７１年５月１２日、オーストラリア　ヴィクトリア州　旧ボックス・ヒル市（現在のホワイトホース市）と松戸市は姉妹都市提携を結びました。２０１２年５月には、ホワイトホース市から４１人の市民が来松。そして、４５周年を迎えた今年５月は、松戸市から市長・議長・（公財）松戸市国際交流協会理事長をはじめとする市民訪問団５３人がホワイトホース市を訪れ、温かい歓迎を受けました。市民訪問団は、ホワイトホース市民と再会を喜んだり、また新たな友情を育んだりしました。これからも、市民レベルでの交流が深まり、世代を超えた友情が続いていくことでしょう。

お問合せ

公益財団法人松戸市国際交流協会
Matsudo International Exchange Association
TEL 047(366)7310　E メール office@miea.or.jp
ホームページ http://www.miea.or.jp/index.html

第２１回 松戸市国際文化祭

10/29（土）2016

ホール Stage 特別公演 Special Performance

プロジェクト和豪　チャド・マレーン

Project WA-GO　Chad Mullane

松戸市民会館
Matsudo Citizen's Hall

場所　舞台　13:00 - 15:00（12:30 開場）

2006 年に日豪交流年限定で活動した音楽ユニット「和豪」。和豪のジャンルを超えた衝撃的な音楽スタイルをさらに進化させるべく、2007 年より和豪メンバーで あったディジュリドゥ奏者の哲 J とパーカッションの小林弋が中心となり、のちに津軽三味線のピエール小野、ベース、いちろうたを加えた新ユニット「プロジェクト和豪」として活動を再開。現在まで２枚のアルバム「7 Seasons」「Seven Spirits」をリリース。J-WAVE での生演奏やクルーズ船「ぱしふぃっくびいなす」号での演奏、さらにはオーストラリアでのライブなど精力的に活動。

チャド・マレーン
Chad Mullane

オーストラリア出身のタレント「チャド・マレーン」による楽しいステージパフォーマンス！！

&

総務課主催　松戸市国際交流協会・生涯学習推進課協力
国際平和イベント Peace&ミュージックセッション!!

場所　展示10：00～15：30（松戸市国際文化祭会場にて）
ホール　ミュージックセッション　13：40～14：00

松戸国際文化大使や市内の留学生、歴代平和大使（過去に被爆の実相を学ぶため、松戸市が長崎に派遣した中学生）が、平和な世界のために自分たちにできること、音楽がもたらす平和について話し合いました。セッションの様子を松戸国際文化祭会場で展示し、ステージで平和の歌を歌います。

世界のグルメコーナー（有料）
World Food Booths

場所　１Ｆ料理教室・他11:00 ～ 14:30

＊グルメコーナー収益の一部はユニセフに寄附されます。
＊メニューは変更されることがあります。イラン料理、アメリカ料理、タイ料理、インドネシア料理、ミャンマー料理、ベトナム料理、ペルー料理

展示・体験コーナー
Workshop & Exhibitions

場所　ホールホワイエ、２・３Ｆ 10:00 ～ 14:30

各国の文化紹介、世界のことば・あいさつ、JICA 姉妹都市の紹介、
日本文化の紹介、房総太巻き祭りずし＆巻きずし体験と試食、茶道体験、書道体験
「わたしの街みどりづくり事業」による緑化推進のための記念品配布（先着順）

松戸市・ホワイトホース市姉妹都市提携 45 周年記念
つながる！ひろがる！“もっと知りたいオーストラリア”

提携 45 周年記念

松戸市とオーストラリアのホワイトホース市（旧ボックスヒル市）とのつながりは１９５８年（昭和３３年）に、松戸市立第五中学校の女子生徒がオーストラリア大使館へ「ユーカリの種をください」と手紙を出したことからはじまります。こころよく応じたオーストラリア大使は、その後１９６０年（昭和３５年）に、成長したユーカリの視察で同校を訪問しています。

時は流れて松戸市は、１９７１年（昭和４６年5月12日）に、緑豊かで住みやすく美しいまち、旧ボックスヒル市と姉妹都市を提携しました。

今年は、提携 45 周年と両市にとって記念の年です。これを祝って各種記念事業を実施します。ぜひ、この機会に私たちの姉妹都市ホワイトホース市のある“オーストラリア”を満喫してみませんか。

松戸市国際交流協会・文化観光国際課共催、博物館協力

オーストラリアの魅力と姉妹都市４５年の歴史

10月15日(土)　13時30分～16時

●基調講演「姉妹都市提携４５周年を迎えて」●講演者　（公財）松戸市国際交流協会理事長　飯沼誠氏/実践報告　国際交流員　スコット　エリン氏（オーストラリア出身）テーマ「松戸市とホワイトホース市をつなぐ仕事を経験して」/オーストラリアの文化紹介ＤＶＤ上映（アボリジニの伝統楽器等）と市立博物館見学●無料●松戸市立博物館　講堂●先着３０名●申し込み方法　電話で（公財）松戸市国際交流協会へ　電話３６６−７３１０

松戸市国際交流協会主催・サッポロビール㈱協力

オーストラリアのワイン産業を学ぶ ～オージーワインセミナー

10月21日(金)　18時30分～20時30分

●ワイン産業のお話とテイスティング
●講　師　サッポロビール㈱　ワインアドバイザー　田村　祐介氏●参加費　国際交流協会会員1,５００円、非会員2,０００円●松戸商工会議所会議室●先着３５名（未成年不可）●申し込み方法：電話で（公財）松戸市国際交流協会へ　電話３６６−７３１０

松戸市国際交流協会主催・千葉大学留学生会連携

オーストラリアの食文化を探る！ オージーＢＢＱ体験

11月19日(土)　10時30分～14時00分

●オーストラリア式バーベキューの解説と試食
●協力　クラブ　オーストラリア●参加費2,５００円●千葉大学園芸学部内●先着２５名●申し込み方法　電話で（公財）松戸市国際交流協会へ　電話３６６−７３１０

青少年会館主催

英語で体験！ オーストラリアンフットボール（全2回）

10月22日(土)、29日(土)　10時～12時

●外国人選手による英語でのＮＥＷスポーツ体験講座。英語が話せなくても大丈夫です●講師オーストラリアンフットボール協会●無料●柿ノ木台公園体育館（競技場）●定員　小学生～中学生　３０名●申し込み方法１０月５日（水）までに電子申請が直接窓口（普通ハガキ持参）または往復ハガキに、教室名・住所・氏名（ふりがな）・性別・学校名・学年・電話番号・返信用宛名を記入して、〒270-0035
松戸市新松戸南2-2　青少年会館へ※ハガキは一教室に一枚必要です。
●問い合わせ：青少年会館　電話344-8556

青少年会館主催　●第一回と第二回は同じ内容です。

オーストラリアの伝統楽器を作って体験してみよう

10月23日(日)　第一回13時～14時30分・第二回15時～16時30分

●ディジュリドゥと呼ばれるオーストラリア先住民の楽器の絵付けと吹き方の講習●講師　JADA：日本ディジュリドゥ協会　鈴木エージ氏●参加費５００円●青少年会館（美術室）●定員　小学４年～中学生　各回１５名●申し込み方法　１０月５日（水）〔必着〕までに電子申請か、直接窓口（普通ハガキ持参）または往復ハガキに、教室名・住所・氏名（ふりがな）・性別・学校名・学年・電話番号・返信用宛名を記入して、〒270-0035
松戸市新松戸南2-2　青少年会館へ
※ハガキは一教室に一枚必要です。
●問い合わせ：青少年会館
電話344-8556

生涯学習推進課主催　松戸市国際交流協会連携

「探究！オーストラリア」（全５回）

10月22日、29日、11月5日、12日、19日の毎土曜　10時30分～12時30分

●1回目「オーストラリア、どんな国」シニア大樂講師　足立　千秋氏/2回目「多文化社会オーストラリア」青山学院大学教授　飯笹　佐代子氏/3回目「オーストラリア文化にみる日本人像」明星大学教授　加藤めぐみ氏/4回目「オーストラリアの歴史」獨協大学教授　永野　隆行氏/5回目「日本とオーストラリアのこれから」オーストラリア大使館職員
●無料●文化ホール●定　員：４０人●申し込み方法10月10日（月）〔必着〕までに、往復ハガキに講座名・郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・年齢・性別・生年月日・電話番号・返信用宛名を記入して、〒271−0092　松戸市松戸1307の1松戸ビルヂング4階　生涯学習推進課へ
※往復ハガキ1枚につき1講座（本人のみ）の申し込み。連名での応募はできません。※応募多数の場合は抽選。定員に満たない場合は10月11日（火）から電話で受け付け。※駐車場・駐輪場はありません。電車・バス等公共交通機関をご利用ください。
●問い合わせ：生涯学習推進課　電話367-7810

図書館主催

知ろう！学ぼう！ オーストラリア

10月1日（土）～30日（日）

●オーストラリアに関する本の展示とリストの配布
※展示する本は貸出可能です。また、リストは各分館にて配布いたします。
●図書館本館1階・2階
●問い合わせ：図書館　電話365 - 5115